

あんふに　あつた　夏

少しづつ遠ざかると行く

かつて　高内手<sup>ト</sup>に見た　<sup>ト</sup>あま　こい　あつり

今もあつる　あ　だろろか

南口<sup>ト</sup>の親近くの　銀行の二階　おろ　見ていた

せおどり<sup>ト</sup>　男おどり<sup>ト</sup>　があつて

せおどりの　今いこ<sup>ト</sup>　を見に行つたりした

案内してくれた　田中河原<sup>ト</sup>さん

早くと行つてしまつた

夏の終りの　遠の　出来ごと

カレニ　夕べ　を　あると　赤い　お宮がある

神　ト　メ　サイ　新　ト　メ　サイ　ト　あつた

この　台　地方で　いろん　な　お宮　あり　か　あつた

東北の　お宮　あり

テレビ　で　よく　み　た

その　名前　わす　れて　いた

この　あたり　でも

大宮　あり　あり　<sup>ト</sup>　神和　あり　あり

お　あ　ら　う　と　い

空の音と おおしし が 遠く こともある

改在は 近くは しおが 行く 秋が 行く

平和な うきの日

星の 声 子と 父と て 美しい

いぶが 等々 流や は 美しい

2025  
10/4